

## 交流留学月例報告書[2月分]

留学先：アメリカ | フィンドレー大学

松岡美羽

2月もたくさんの出来事がありました。今回の報告書は choir のコンサートの EU ツアーのことにについて書こうと思います。私は前期に引き続き今期も choir のクラスを取りました。前期に、2月から3月にかけてある春休みに EU のコンサートツアーがあることを知り、絶対に参加したいと考えていたので後期も授業を取りました。なので後期の choir のクラス内容は主にそのツアーに向けた練習でした。また、このツアーでは奨学金が大学からフィンドレー大学から支給され、とてもお得に EU へ旅行できる機会でした。

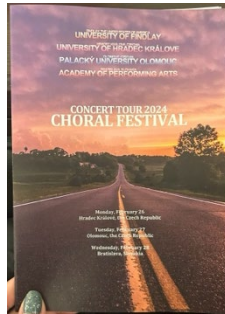
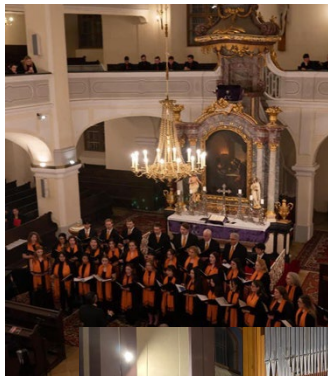
訪れた国はチェコ、スロバキア、オーストリアです。このツアーの中でコンサートは3回行いました。訪れた場所は、チェコのプラハ、フラデツクラロヴェー、オロモウツ、スロバキアのブラチスラヴァ、オーストリアのウィーンです。コンサートを行った場所は、チェコのフラデツクラロヴェーとオロモウツ、スロバキアのブラチスラバでした。オーストリアは主に旅行目的で訪れた場所でした。また、コンサートは3回ともフラデツクラロヴェーの学生と合同で行いました。オロモウツとブラチスラバでは、私たちとフラデツクラロヴェーの学生の他にその場所の学生もコンサートに参加しました。それぞれの本番前に数回他校の学生たちと一緒に練習する機会が設けられました。



コンサート以外の時間ではヨーロッパの学生と一緒にご飯を食べに行ったり訪れた街と一緒に回ったりする機会も何度かありました。その過程で仲良くなり、チェコの友達も作る事ができました。ヨーロッパの友達を持つことは考えたこともなかったのでとても良い機会だったなと思います。



コンサートは3回とも無事に終わり、とても良い感動的な思い出になりました。各地の教会で行い、7曲ほど披露しました。



10日間の長旅で計5つほどのホテルにも泊まりましたが、奨学金のおかげで豪華なホテルに泊まることもでき、先生のおかげでしっかり組まれた旅程もあって、私たちはほとんどついて行くだけの旅行だったので、朝早く夜遅いハードスケジュールではありましたが、全てが楽しく、あまり疲れも感じずに旅行を楽しみました。各観光地でのフリーツアーの時間では choir のクラス内で分けられたグループごとで回るので、その中でアメリカ人の学生とももっと距離を深められるとても良い機会でした。ヨーロッパの料理はどれもとても美味しかったです。それぞれの国の伝統料理をたくさん食べました。個人的にいちばん好きだった場所はチェコのプラハで、人生で全体にもう一度訪れると決めたくらい好きな街でした。





今回の旅行で、ヨーロッパの友達を作ることができ、アメリカの友達とももっと仲良くなることができ、もちろんヨーロッパの食事もツアーも満喫でき、人生の中で一番の旅行の思い出になるのではないかといいくらい私にとって素晴らしい旅行となりました。一生覚えておきたい思い出です。